

## 第20回 向陽学府小中一体校開校準備委員会 会議概要

1	開催日	令和8年3月24日(火)
2	開催場所	磐田市役所西庁舎 3階 302～303 会議室
3	出席者(向陽学府小中一体校開校準備委員)	
	学識経験者	元校長 元向笠地区長
	地区代表	大藤地区長 岩田地区長
	保護者代表	向陽中学校PTA代表者 大藤小学校PTA代表者 向笠小学校PTA代表者 岩田小学校PTA代表者 大藤こども園PTA代表者 向笠幼稚園PTA代表者
	学校代表	向陽中学校長 大藤小学校長 向笠小学校長 岩田小学校長
4	出席職員	教育長
5	事務局	学校づくり整備課学府一体校グループ長 ほか2名

### 会議概要

#### 1 委員長挨拶

みなさま改めましてこんばんは。

本日は議事ではなく、事務局からの報告事項が主となっています。

今日で最後ということで、これまで会議に出席されて色々ご意見をいただきましたことにお礼をして、挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

それでは、事務局からどうぞ。

#### 2 議事

##### (1) 各小学校閉校式について

(事務局)

各小学校で閉校式が行われました。ありがとうございました。運営をしていただいた地元地域の皆様方がいろいろな力を出していただきながら、独自の閉校式を迎えることができました。

映写していますのは大藤小学校の閉校式の様子ですが、校旗返納という形で、児童に見える形で校長から教育長に返納していただきました。

閉校式がどういったものかは正解がないようだと思いますけれども、大変心に残る式でありました。教育長に返納していただいた各校の校旗は、本日会議室の前方に飾って

ある3つのものです。

この校旗を今後どうしていくかです。豊岡北小学校の玄関には、旧豊岡東小学校の校旗が展示されています。閉校後も学校で引き継がれて大切にされているということがわかります。

向陽学府小中一体校には、ランチルームにガラスの展示ケースを3つ購入させていただいています。これは当初の目的としては、各小学校の思い出に残るものを展示して、児童生徒がいつでも学校を通して思い出を大切にするという形ですけれども、この中に校旗を保管する形を今考えておりますことを報告させていただきます。

## (2) 緊急時の対応について

### (事務局)

続きまして緊急時の対応ということで、前回の開校準備委員会の際に緊急時の対応を今後どのようにしていくかご意見をいただきました。学校の方でも対応についてはかなり検討していただいております、マニュアルとして私の方にもいただいているのですけれども、校長先生方中心にご検討いただいておりますので、この前の開校準備委員会の議事として、事務局の方からお伝えをしたいと思います。

児童生徒が登校する前や夜間の自宅にいるときではいいのですけれども、登校した後に家庭への引き渡しが必要となった事案というところを調べていくと、全国的にはいろいろな例があります。

例えば大雨のために通学路の近くの河川が増水したので安全のため保護者の方に引き渡すという場合。そして動物の目撃ということで、これは東北や北海道の話ではなくてですね、近隣でもありました。今年度は市内の小学校が観音山に行っているときに、クマらしき動物が出現したということで、急遽観音山に学府バスを向かわせて、各バスで600m下の貸切バスまで移送するという事例もありました。大型バスは上の宿泊施設まで行けなかったという状況です。

もし学府バスがなければ、保護者の方に宿泊施設の入り口まで車で迎えに行っていたくということになっただろうと思われそうです。あといくつか、児童生徒に脅迫を加える内容であったりとか、刃物を持った人物が目撃されたとか、民間施設から大型犬が逃走したなど、全国的に見ると、児童生徒の登校後に引き渡しという事案はいくつかありますけれども、何が言いたいかという、いろんなことが起こる可能性があるだろうということです。

そういったことを踏まえて検討いただいたところです。

いかなる場合についても、安全確保が最優先ですので、安全が確保されるまで学校で待機するというところは、原則ということで進めていきます。学校で待機しているという状況で、緊急時の状況によっては保護者の方が大変心配される状況もあろうかと思えます。

例えば学校の近くで火事があって学校に被害があるのかないのか、そういった心配もあろうかと思えますので、そういったことをまず保護者の方にはコドモンやホームペー

ジで、今大丈夫ですよと、学校で待機していますからこの後は何時に連絡をしていきますのでしばらく緊急の電話であったりとか、学校への電話は控えていただきたいということがあろうと思います。

まずは子供たちの安全が最優先に確保できていると伝えていくことになると思います。

そういった安全が確保された後ですけれども、やはり家庭への引渡しが必要と判断したときに、どう対応するかというところを検討いただいています。

向陽学府で引き渡しが想定されるケースを大きく4つに分けて考えています。

1つが大規模な自然災害、もう1つが不審者の学校へ侵入し被害が発生したとき、そして近隣で凶悪事件が発生したとき、その他校長が必要と判断した時と、大きくこの4つです。

その後の動き方ですけれども、保護者の方への連絡手段としては、コドモンやホームページへの掲載などがあります。ホームページは使えるけれどもコドモンの通知が入らないということもあるかと思えます。連絡手段が生きていればよいですが、それが難しければ安全最優先ということで保護者の方の判断でお迎えに来る方もいるかもしれません。そこはまず児童生徒を守るというところで学校としては対応するはずです。

引き渡しとなったときに、引き渡しの場所になりますけれども、バス運行ができる状況とできない状況があろうかと思えます。

運行できる状況は、例えばバス通学者については現在の各小学校を利用してバスで送ったうえで迎えに来ていただく。自転車通学者については、向陽中学校に迎えに来ていただく。

バス運行ができない時には、時間がかかってでも向陽小・中学校に迎えに来ていただくことになろうかと思えます。ただしこれは、状況の中でバスが運行できても向陽小中に迎えに来ていただくとか、運行できなくても向陽小中ではない場所で引き渡す場合だって出てくるかもしれません。

そういった様々な状況を今考えていただいた上で、大きな枠の中でこういった形で進めていくかというところで決めていただきました。

ここでは紹介はしませんけれども、保護者の方の動きそして教職員の動きも決めていただいています。こういったことがないことが望ましいのですけれども、あったときの対応も進めていけるというところで報告をさせていただきます。

### (3) 今後の検討事項について

#### (事務局)

今後の検討事項というところで、今回開校準備委員会が一つ役割を終えて幕を閉じます。その中で、以前お伝えしましたけれども、みんなの家の建設に向けた目的なども含めたところについては、今後引き続いていきます。駐車場の整備工事も令和9年度は続いていきますし、スクールバスの運行については、駐車場の整備に伴って変化してくる部分もあるかと思えます。

このようなところについては、学府運営協議会の分科会などがあると聞いておりますので、そういったところで連携をとりながら進めて行きます。特にみんなの家の建築に向けては、建てることだけではなかなか進まない部分もありますので、目的等も含めて一緒に考えていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

ご紹介だけということで、閉校式が終わった後に学校づくり整備課の皆様へということで、小学生からお手紙をいただきました。

この手紙の内容は、閉校式で学校が閉じていくことへの寂しさ、新しい学校に向けての期待、そして一番の願いとしては、自分が通っていた学校が次の役割をまた持つてくれると嬉しい。そこをぜひ皆さん一緒に考えてくださいといったメッセージでした。また一緒に考えていきましょうということで、返事を出させていただきました。閉校式を通じて、小学生なりにこういった思いを覚えてもらったことが大変嬉しく思います。

#### (4) 3/7（土）スクールバス乗降体験について

それではスクールバスの乗車体験についての報告をさせていただきます。

3月7日の土曜日に1日かけて向陽学府のスクールバスシミュレーションをさせていただきました。参加者は保護者も含め、目的としては、安全面や乗降の手順について保護者と一緒に確認すること。あとは乗降時の乗車証二次元コードの読み込みを初めて確認しました。

学校の方でシミュレーションを行っていただいたおかげもありまして、新一年生以外の方は、保護者もいるためか乗車の動線どおり整列して、順番に乗降できたような形です。

停車時にも慌てることなく、降車ができました。概ね良かったのではないかと思います。

岩田地区は特に、小学生は全員バスに乗ってくるものですから、保護者や地区役員の方で十分ご指導いただいていたと思います。学校のシミュレーション終わった後、今回の市の体験会までの間に、乗降場所でのバスの待ち方から、整列して乗る順番まで練習をされていたようです。

二次元コードの読み込みの確認ですが、比較的スムーズにできましたが、カードケースに入れた状態でタブレットにかざすと、ケースによっては読み込みづらいものもありました。

今後は、乗車証の読み込み回数を、登校と下校で乗車日に2回のみとすることと決めさせていただきますので、よろしく願いします。

運転手からの確認は、出発時に必ずシートベルトを着用してくださいという声掛けはされていたかと思えます。

当日、学府一体校グループ3名の職員で対応しましたが、委員の方で乗降場所にて対応いただいていたので、状況をご報告いただければと思います。

(委員)

乗車体験させていただいて、自分の子が小学校の4年生と1年です。4年生の方は一度体験済みということで、今回、新一年を加えてどうなるかなと思っていました。事前に一

度やって2回目っていうことで、1度目のときに少し不安だなと思った点を話し合っ  
て今回臨めるとあって、自分の中では十分な合格点でした。非常に満足をしています。

今おっしゃるとおり、二次元コードが読み込みにくかったです。パスケースの良し悪し  
なのか、パスケースから出すとすぐにピピッと読み込むのですけれど、そこだけ気になっ  
たので報告します。

自分の子はもうパスケースをやめて裸で使うような感じで検討をしています。

いきなり登校初日でコードが読めないとか、いきなり出鼻をくじかれるようなことにも  
なりかねない考えると、あの乗車体験は本当によかったなと思っています。ありがと  
うございました。

(事務局)

乗車証については、ラミネート加工して発行しているため、ケースに入れると二重で保  
護されるような形になるかと思えます。体験会に参加できなかったお子様も半分くらい  
いらっしゃるため、今後周知をさせていただく予定です。

(事務局)

本日は議事という形ではありませんので、事務局からの報告事項という形で、以上4点  
の報告として、今後こういった形で進めさせていただくというようなどころ主にお伝え  
をさせていただきました。ご質問ご意見等はございますでしょうか。

本日、開校準備委員会のひと区切りとなります。1年間ありがとうございました。

また委員長からもお話がありましたとおり、建設検討委員会から始まりました向陽学  
府の開校に向けた全ての委員会、検討会につきまして、本日で最終回を迎えます。

平成30年度から長きにわたって関わっていただいた委員もいらっしゃいますので、本  
当にありがとうございました。

### 3 開校準備委員会を終えて（委員の皆様より）

(事務局)

各委員の皆様からお一言ずつご挨拶をいただければと思います。

(委員)

私は今年と昨年の2年間連続で委員をやらせていただいて、いろいろとルールがある  
中で、開校について疑問を持っていた点もありましたし、周りの人からも今度どうなるの  
かとか気軽に相談してもらえたりして、本当にやって良かったと思っています。

名残惜しいくらいの気持ちです。委員としての業務、出席は楽しみにしていました。

本当にやってきて良かったと思います。ありがとうございました。

(委員)

私は1年間ほど会に参加させていただきました。

なかなかこういう体験をできることがないので、本当に貴重な体験をさせていただい  
てありがたいなと思いました。

子供がこども園と小学校にいるので、開校準備委員になっているということで、周りの

保護者の方から不安なことや聞きたいことを気軽に声をかけていただきました。その中でやはりバスのことが不安だと思っている保護者の方がたくさんいます。登校と下校時に2回ずつ二次元コードの良い込みができれば良いなんていう部分もありました。

できることとできないことがあると思いますが4月から始まったときに子供の安全を考えて、もっとこうした方がいいということがあればどんどん変えていっていただいて、保護者として何か協力ができることがあれば、どんどん声をかけていただいて、皆さんで協力しながら子供たちが楽しく安全に過ごせる学校になったらいいなと思っています。

1年間本当にありがとうございました。

(委員)

2年間、大変お世話になりました。

私は元教員をやっていたこともあって、教育とは何かみたいなどころから、日頃から考えたりしていますが、今回新しく学校ができるといったところで、せっかくだから教育の中身の改革をしていただきたいと思いこの会議に参加させていただきました。

やはり最初はなかなか聞いてもらえてないじゃないかというところもあったりしたのですが、明らかに途中から市の方もご尽力いただき、校長先生からも聞いてもらえているなという実感がありました。安心して送り出せるという気持ちになれてきたところは本当に感謝しております。

たくさんいろいろ言わせていただきましたが丁寧に答えていただいてありがとうございました。

ぜひ、これから教育の中身の改革をしていただいて、子供たちに対する評価っていったところの中身をぜひ考えていっていただけたら本当に住みやすい、生きやすい世の中になっていくかなと思います。よろしく願います。ありがとうございました。

(委員)

最後の年にこのような会議体に参加させていただいて、大変よかったです。

子供もまだ小学校、中学校といますので、これからのことも見守りながら、何かあればご相談いただきつつ、参加させていただくと思います。

1年間ありがとうございました。

(委員)

この開校準備委員会は、1年間のみでしたが、このために事務局の方が、あと今までの委員の方が尽力をいただいたことにすごく感謝をしています。

岩田地区に住んでいるということもありまして、やはりバスの運行とか、そもそもバスを出すということからすごく大変だったと思います。バスを出していただけるということを本当に嬉しく思います。

この間は向陽中で卒業式がありまして、新校舎で何日か3年生も生活ができて、新校舎に入れたことは非常に大きな喜びだったと思います。感動の卒業式でした。

これからは向陽学府一体校として、まだ子供がいますのでこれからも見守っていきたいと思います。ありがとうございました。

(委員)

私は令和2年からこの委員を仰せつかりました。

平成の終わりか令和元年から一体校の説明を受けたときには、毎回同じ話なので、  
「なぜ学校を潰すのだ」から始まって、到底納得できないみたいな話し合いをして、何とかまとめて、次の会でまた同じことが起きていた。それを地区で5回はやったかと思いません。いつも最後は「バスを出してくれるから良いじゃないか」という話で終わりました。

令和2年からはじまり基本計画を出していただき、ご覧の通り誇れる学校ができました。広くて、新しい考え方のラーニングセンターとか、非常に良い学校ができたと思っております。

ただ、残念なのはこの準備委員会が今日で終わるとのこと。まだできていないことがある。

バスロータリーとか物理的なものもありますが、これからどうやって学校が地域の中心になって地域づくりを進めていくか。じゃあ何をどうするのかというのは、今年からじゃないかなと不安と心配があります。ともかく、まず校舎ができたので、スタート台に立ったという今は感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も引き続き、形を変えて一緒に協力できる場所はさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

(委員)

私が地区長になってちょうど1年になるわけですし、何年も出ておりませんが、皆さん方のこの会に臨む姿勢は真剣で、そして意見と議論もしっかりなされていて良いと思っておりました。意見がたくさんあったということは、学校に対する期待が大きいから、その不安をもまたあって、それを何とか解消しようという形で会を運営されてきたと思います。それは大変結構だと思いますし、それを基にしていい格好になっていただければありがたいなというふうに思います。

私も自分の孫が小学校と中学校にいるものですから、いろいろ話を聞く中で、学校が新しくなって喜んでおります。喜びがそのまま何年と続いてくれれば良いなと期待しながらいるわけです。

今度は学校運営協議会等でいろいろな意見を言うことがあろうかと思っておりますので、そういうときは皆さんの不安を少しでも解消するような意見を申し上げていきたいと思っております。1年間本当にありがとうございました。

(委員)

たくさんの思いが詰まった学校がいよいよ開校ということで、ちょうどそのタイミングで2年前に校長となりまして、受け継いできた形です。

今、学校は引越し業者が入って、ほとんどの物が向陽小学校に移動しています。机も椅子もなくなって、あんなに物があつた印刷室もほとんど何もないです。一方、新しい学校にはどんどん物が集まってきて、家庭科室にはお皿が並んでいたり、着実に準備が整って

きています。いよいよこれからスタートだなという思いです。

(委員)

校長として今年1年目で開校準備委員も1年目です。1年間しかこの会に携わらせていただけていないですけれども、この会議でいろいろなご意見をいただく中で、課題もいただきながら、その後、校長同士で話をして少しずつ進めてきました。保護者の方々はこういうことを考えていらっしゃるのだとか、こういうところはどうかというのがすごくよくわかる会で、私達にとってもありがたかったと感じています。

子供たちに話を聞いたときに、やはり寂しい気持ちもあるのですが、先ほどもお話のあったように素晴らしい建物ができあがっていて、本当にワクワク感がすごく期待が大きいなと感じました。

このワクワク感、期待をさらに大きなものにしていくのは、この後の1年2年になってくるかなと思います。ありがとうございました。

(委員)

校長を3年間務めました。

その3年間振り返ってみると、正直なところを言いますと、赴任した最初の頃にこの会に参加したときには、自分の学校の子が新しい学校でどんなふうにご過ごせるかっていうことが考えの中心でした。ただ、やはりこの会を重ねて、いろんな人の意見を聞き、3小学校区の皆さんの意見を聞く中で、私は変わっていったと思っています。向陽学園全体の子供たちが一体校で楽しく安全に安心して過ごせる学校にするにはどうしたらいいか。そういうふうに思いがシフトしていったなと思っています。

それと同時に、子供たちだけでなく、保護者の皆さん、地域の皆さんの思いも背負って学校を作っていかなければならないという気持ちもあります。

何か困れば、また相談させてもらいたいと思っています。良い一体校にしていきたいと思えます。今後もよろしくお願いいたします。

(委員)

今まで数々の議論を本当にありがとうございました。

2年間携わりましたけれど、地域の方、保護者の方、行政の方、教育関係者の方がいろいろな思いが込められている小中一体校がいよいよ開校できることを本当に嬉しく思っています。

自分がやらなければいけないことは常に考えていて、現場の声です。一人一人の教員、現場の方が、教育委員会に意見をぶつけることができないので、自分が代わりになって伝えないといけないかなというつもりで、言いにくいこともありましたけども言わせていただきました。これからはきっと課題がたくさん出てくると思いますが、子供たちの安全を第一に考えて、地域力を借りながら、日本一の優しさを目指して頑張っていきたいと思えます。

よろしくお願いいたします。

(委員長)

平成 29 年 10 月に、前の教育長か、一体校の話をいただきました。すごいことになりそうだなと思った、それ以来、今日までいろいろありました。

私は中学の教員を昭和 50 年からやっていました。中学の担任をしたのですが、赴任は森町でした。

当時、幼小中一貫教育をやっていました。連続性と独自性といって、今でもこれがずっと残っている。中学が中学だけの教育をやっているのは駄目だということです。子供というのは、連続性の中で成長する。中学 2 年生の理科をやる、その元は 1 年生や小学校のときのもう少し易しい内容を段々と積み重ねて 2 年生の理科をやることなる。それが連続性です。

年に数回、幼稚園の先生、小中の先生が午前中に校区で集まって情報交換会や研修会をしていました。そこで授業を見たり、考えを聞いたり、すごく参考になっていました。何も知らない 22 歳の中学校の先生が、飛び込んで行って幼稚園や小学校の授業もやる。

向陽学府で幼稚園保育園ということはないけれども、9 年間の教育の中での期待感というのはとても高いです。自治会の方にもいろいろと説明をして、簡単に賛成とはいきませんでしたが、振り返ると色々あったなという感想です。

何といっても教育長、事務局には、いろんな情報交換を密にさせていただいた。本当にクレーム等もいっぱいあったじゃないかなと思いますけれども、お礼を言いたいと思います。

ありがとうございました。

#### 4 お礼（事務局より）

※事務局より、教育委員会人事異動について紹介

（事務局）

それでは最後に、山本教育長より皆様にご挨拶をいただければと思います。

（教育長）

改めましてこんばんは。ありがとうございます。

今、皆さんのそれぞれの言葉を聞いていて、それぞれの立場でそれぞれの思いを言葉で伝えていただきました。4 月に開校していくわけですがけれども、委員の皆さんの思いを受けとめながら、日本一優しさを育むというコンセプトで、本当に日本一の学校を作っていくかなんてはならないなという思いを強く持ちました。

1 年の方もいらっしゃれば、委員長におかれましては 3 年半くらいでしょうか。この開校準備委員会だけでも 21 回を数えますけれども、本当にありがとうございました。

未来型学府一体校という磐田市初の A 型の学校ということで、3 地区の学校が一つになって、どういう学校にしていくことが子供たちにとって一番幸せなのかっていうところを考えて来ています。先ほども教育の中身という話をいただきましたが、子供たちも楽しみにしている学校ができました。いわゆる小中一体小中一貫教育とコミュニティスク

ールをより充実発展させるための学府一体校です。1年生から9年生までの縦の繋がりをどうしていくか。もっと言うと子供たちの思いや考えを、子供たちを主体にしてどう学校運営に生かしていくのかとか、今まで以上に公教育に期待できるのかなというところを私も楽しみにしています。

しかしながら、まだ来年度工事も続きますし、まだまだこれからやるべきことがたくさんあります。開校してから新たな気づきも出てくるかもしれませんし、今まで気づかなかったことで動き出してから出てくる課題等もあると思いますので、皆さんが自分の思いを伝えあって対話を繰り返しながら素晴らしい学校を築いていってほしいと思っています。引き続きご協力というか関わっていただいて、ぜひいい学校にしていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

事務局の紹介もありましたけども、職員は変わりますが、引き続きサポートさせていただきます。ここにいる校長は、全く立場が変わる者もいますけれど、同じ思いで、サポートさせていただきますので引き続きよろしくお願いいたします。本当に貴重なご意見をありがとうございました。またよろしくお願いいたします。

## 5 閉会

(事務局)

それでは以上で最後となる第 21 回向陽学府小中一体校開校準備委員会を終了します。どうもありがとうございました。